| 市町村名 | 国頭村 |
|---|---|

# 令和４年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業番号・事業名 | 2-① | 観光施設機能強化事業 | | 新・沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所 | 第4章－3－（2）－ウ |
| | | | | | 多彩かつ質の高い観光の推進 |
| 担当部課名 | 商工観光課 | 事業実施（予定）年度 | 令和4～令和5年度 | 沖縄振興基本方針該当箇所 | Ⅲ-1-(1) |
| 事業内容 | 森林ナイトツアーや星空観望会等の夜にしか体験できないコンテンツを提供することで通過型観光から滞在型観光への転換を図っていくため、学びの森遊歩道の整備、奥ヤンバルの里屋外灯の改修を行う。 | | | | |
| 効果発現年度 | □当年度　■後年度（令和5年度） | | | | |
| 実施方法 | ■直接実施　■委託　□補助　□負担　□その他（　　） | | | | |

**予算額・執行額【単位：千円】（「交付金」＋「市町村負担」ベース）**

| | R4年度 | R4年度（繰越） | R5年度 | R6年度 | R7年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| 予算の状況 (a) 当初予算額 | 167,222 | | | | |
| 予算の状況 (b) 予算現額 | 183,538 | | | | |
| 予算の状況 (c) 増減額（b-a） | 16,316 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 予算の状況 (d) 繰越額 | | 118,990 | | | |
| 予算の状況 A. 計（b+d） | 183,538 | 118,990 | 0 | 0 | 0 |
| B. 執行済額 | 64,584 | 113,202 | | | |
| うち交付金充当額 | 51,667 | 90,562 | | | |
| 次年度繰越額 | 118,990 | | | | |
| 執行率（%）（B/A） | 35.2% | 95.1% | #DIV/0! | #DIV/0! | #DIV/0! |
| 予算の状況の説明 | ・学びの森遊歩道改修工事では、木桟道の一部や観察テラスの追加、奥ヤンバルの里照明改修工事ではケーブル等の追加により工事費が16,316千円の増額となった。また、不測の日数を要したため工事費にかかる118,990千円を令和5年度に繰越した。 | | | | |

**活動目標（指標）及び達成状況**

| R4活動目標（指標） | | 達成状況 R4年度 | R5年度 | R6年度 | R7年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| 学びの森遊歩道実施設計の実施 | 目　標 | 実施 | | | |
| | 実　績 | 実施 | | | |
| 学びの森遊歩道改修工事の実施 | 目　標 | 実施 | | | |
| | 実　績 | 実施 | | | |
| 奥ヤンバルの里屋外灯改修実施設計の実施 | 目　標 | 実施 | | | |
| | 実　績 | 実施 | | | |
| 奥ヤンバルの里屋外灯改修工事の実施 | 目　標 | 実施 | | | |
| | 実　績 | 実施 | | | |

| 達成状況説明 | |
|---|---|
| | 令和4年度に学びの森遊歩道実施設計及び改修工事、奥ヤンバルの里屋外灯改修実施設計、及び改修工事を完了した。 |

**成果目標（指標）及び進捗状況**

| R4成果目標（指標） | | 基準値（　年度） | R4年度 | R5年度 | R6年度 | 目標値（R5年度） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 【R5成果目標】遊歩道年間利用者数　1,800人以上 | 目　標 | （　　） | （1,800人以上） | （　　） | （　　） | （1,800人以上） |
| | 実　績 | | 4,000人 | | | 4,000人 |
| 【R5成果目標】奥ヤンバルの里年間利用者数　4,600人以上 | 目　標 | （　　） | （4,600人以上） | （　　） | （　　） | （4,600人以上） |
| | 実　績 | | 5,148人 | | | 5,148人 |

| 進捗状況説明 | |
|---|---|
| | 下記に記載のとおり事業を実施し、夜にしか体験できないコンテンツを提供する環境を整えたことによって滞在型観光の受け入れ体制を強化することができた。<br>・学びの森遊歩道改修工事について、遊歩道の補修、改修を行うことで森林ナイトツアーでも安全に利用できる環境を整えた。<br>・奥ヤンバルの里照明改修工事については、屋外灯を光害対策の施された灯具へ改修することで、宿泊者をはじめとした観光客が星空観望を手軽に行える環境を整えた。 |

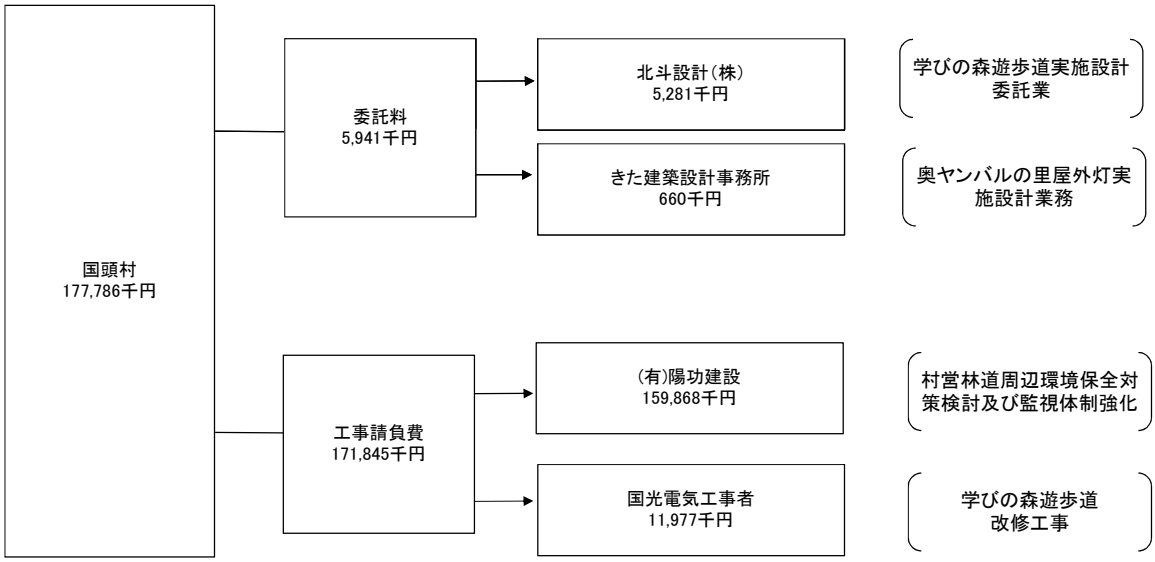
| 取組の検証 | **推進上の留意点**（推進上の問題、外部環境の変化） | **改善余地の検証**（効率の更なる向上の視点） |
|---|---|---|
| | ・学びの森遊歩道改修工事の完了に伴い、森林ナイトツアーへの効果的な誘客の仕組みを構築する必要がある。<br>・奥ヤンバルの里照明改修工事の完了に伴い、星空観望を目当てとする観光客の受け入れ体制が整ったことから、今後の効果的な誘客及び、星空ガイドツアー等でも利用できる仕組みを構築する必要がある。 | ・森林ナイトツアーへの効果的な誘客の仕組みについては、森林ツアーガイド及び施設管理者等からの意見を参考に取り組み内容を検討する。<br>・奥ヤンバルの里への効果的な誘客の仕組みについても星空ツアーガイドや施設管理者等の意見も踏まえ取り組み内容を検討する。 |

**今後の取り組み方針**

・森林ナイトツアーへの効果的な誘客の仕組みについては、森林ツアーガイド及び施設管理者等からの意見を踏まえて決定した内容に基づいて、速やかに着手する。
・奥ヤンバルの里への効果的な誘客の仕組みについても星空ツアーガイドや施設管理者等の意見も踏まえて決定した内容に基づいて、速やかに着手する。

**資金の流れ**
（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）（単位：千円）

| 総事業費 | 交付対象事業費 | 交付金充当額 | 市町村負担金 | 交付対象外経費 |
|---|---|---|---|---|
| 177,786 | 177,786 | 142,229 | 35,557 | |




| 資金の流れ、費目・使途の点検評価 | 評価 | 点検項目 | 評価に関する説明 |
|---|---|---|---|
| | ○ | 支出先の選定方法は妥当か。 | ○工事施工事業者は指名競争入札で選定しており、妥当であったと考えている。<br>○不用額は事業費の5%以内であり適正な規模であった。<br>○費目、使途については精算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。 |
| | ○ | 予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。 | |
| | － | 受益者との負担関係は妥当であるか。 | |
| | ○ | 費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 | |